

親子の文化活動のきっかけ作りー絵本の（魅）力の再考 子どもたちの育ちについて考える講演会

2017年11月3日【金・祝日】13:50~17:30

場所：神戸大学国際人間科学部 鶴甲第2キャンパスA棟2階 大会議室

13:30~ 受付

13:50~14:00 挨拶

14:00~15:30 講演 「子どもたちと絵本(仮題)」

正置友子氏 (絵本学研究所主宰 青山台文庫主宰 前聖和大学大学院教授)

15:45~16:45 伊藤篤氏(神戸大学)と正置友子氏の対談

「絵本 × (子ども)親子支援 × ジェンダー」

16:45~17:30 全体討論

司会: 茂木美知子(WACCA) オーガナイザー: 稲原美苗(神戸大学)

参加登録および参加費は不要

この講演会は、総合芸術としての絵本がどのように子どもの育ちに影響しているのか、絵本の読み聞かせを通してどのような親子の気づきがあるのか、また保育所や幼稚園、学校、地域での絵本を読む会は、どのような意味をもつのか、などという問いを、参加者と共に探究することを目的にしている。

問い合わせ先: 神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

伊藤 篤: itoa@kobe-u.ac.jp

稲原美苗: minaeinahara@penguin.kobe-u.ac.jp

主 催: 神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

共 催: WACCA

<女性・シングルマザーとその子どもたちの居場所と仲間作りの場>
NPO 法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ